

伊勢丘学区まちづくり推進委員会

委員長 天満 晴夫

（問合せ先） 084-947-0511（伊勢丘交流館）

事業内容

（1）世代間交流事業

- ・親子でスポーツ（こどもスポーツ行事 11月30日 伊勢丘小学校 おとな19人 こども24人）
- ・園児 小学生との交流（昔の遊びを通じての交流）
（伊勢丘こども園 伊勢丘小学校 10月29日、11月18日・19日、1月21日 80人）

（2）ふるさと祭り事業

- ・第19回伊勢丘ふるさと祭り（11月9日 伊勢丘ふれあい公園 伊勢丘交流館 来場者 約2,500人）

（3）思いやりのあるまちづくり協議会事業

- ・学区民研修会（11月30日 伊勢丘交流館 81人）
- ・団体別研修会（6月7日 子ども会－54人、8月17日 行職－8人、9月10日 伊老連－31人）
- ・住民学習会（10月～11月 7町内会2自治会－204人）

（4）環境美化事業

- ・雑司池周辺の草刈り さくら並木の整備（5月13日 40人、12月7日 36人）
- ・芝桜、ハイバクシンの植栽 整備、ばら花壇の整備（通年 花壇2カ所他 90人）
- ・GOMI フェス伊勢丘CUP2025（12月14日 伊勢丘ふれあい公園 伊勢丘交流館他 90人）

（5）軽運動の推進事業

- ・学区ユニカール大会（6月22日－95人、1月25日－86人 伊勢丘小学校）
- ・学区内スポーツ大会（6～2月 伊勢丘小学校 ミニテニス、バレーボール、ソフトボール、卓球 158人）

（6）地域活性化事業

- ・歌声喫茶（5月22日、9月25日、12月16日、2月12日 伊勢丘交流館 97人）
- ・小町くらぶ（年10回 伊勢丘交流館 139人）
- ・まちまるごとアート活動（12月イルミネーション来場者－200人、まちまるごとアート－42人）

（7）エコ活動事業（こどもエコクラブ 年7回 伊勢丘交流館他 143人）

（8）広報活動事業（年4回 広報誌を全戸配布、年8回 特報誌を町内回覧）

（9）防犯活動事業（トンネル内落書き消去 7月1日 中学生10人 おとな5人）

成果

学区最大のイベント『伊勢丘ふるさと祭り』は、雨天での開催となったが、役員相互の協力のもと実施できた。また、それぞれの行事を多世代で一緒になって行うことができた。

課題

草刈りや花壇整備、植樹から50年以上経過しているさくらの整備や管理が、年々難しくなっている。今までそれらを担ってきたボランティアの高齢化、人員確保の難しさ、地域活動への理解が希薄になってきている現状がある。地域活動や各事業を支えていく担い手の育成が急務である。

課題解決にむけて

2026年度は事業を実行しながら、検証ならびに修正をしていき、次年度への計画に繋いでいきたい。
今まで通りの広報誌での発信はもちろん、2025年度から始めた『伊勢丘学区インスタグラム』で若い世代にも興味を持ってもらい、様々な世代で多くの人に参加して、さらに協力し合える環境を作っていきたい。

学区創生から半世紀が経過した『元気な美しいまち伊勢丘』

今年もユニカールをはじめ、さまざまな活動を通して世代間交流を行った。



雨にも負けず盛り上がった『第19回伊勢丘ふるさと祭り』

